

エーデルワイス通信

2月号

2023年1月31日発行 制作 坂井印刷

自分から始まった人生！
道産子根性を忘れず
地域でねばこく生きよう！



お知らせ



こんにちは。寒さも一段と増しておりますが、北国ならではの室内の温度は一定で湿度も50%を維持させていただき、コロナの感染対策はもちろんですがインフルエンザの予防にも気を付けている状況です。

適度に感染を怖れながらもコロナ禍を言い訳にせず、事業所全体における個々の事業所のニーズの把握から新鮮な支援体制に入っております。また、北見における「希望をかなえるカード」の広宣流布を求めあらゆる所へ希望時には行かせていただいております。（希望がなくても訪問しています）このカードは、認知症の人が最終手段として自ら考え挑戦しているものであり、必要に迫られ『会社へいくにはどうしたら良いか』という切実な思いからでもあり、客観的にはプライバシー保護を考えて当然ですが、そのようなことを考える暇もない状況下に陥っている認知症の人の現実だと考えます。地域の皆様のご理解と少しの支援が認知症の人等への優しい光となるものであります。希望のカード依頼・説明は、五号館までご連絡をお願いします。

機能訓練重視型デイサービス 華蓮（かれん）

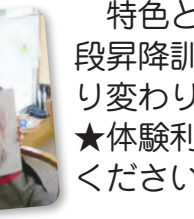
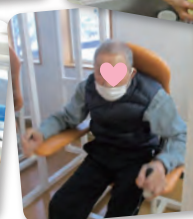


認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護、認知症対応型デイサービス華蓮として、通所が開始されております。

曜日によっては、90代の方が多い日もあり同世代の会話が盛り上がっております。

特色としましては、機能訓練器機が揃っており2Fへの階段昇降訓練からスタートし大きなガラス窓から今の季節の移り変わりを楽しみながら訓練に励んでいただいております。

★体験利用も随時、実施中ですのでお気軽にご相談ください。管理者 佐藤



ものわすれ専門デイサービス エーデルワイスⅢ号館

Ⅲ号館では、正月レクに、福笑いをお隣の方とペアになり行う方と指示をする方でペアになっていただきました。

おかめちゃんやひょっとこに「もう少し下下！」「右かな～？」「奥さんそれまゆげだよ」と、楽しんでくださいました。

また、くじ引きには、おみくじの中に深呼吸3回等、体操を取り入れることで、くじ引きをしながら、体を動かすことができました。最近では、歩行訓練をして一列になっていただき、音楽に合わせて、Ⅲ号館のテーブルの周りを歩く事で、むくみ解消や転倒防止等の効果もあり、『それまできつくて履けなかった長靴も入るようになった』と家族様からお言葉をいただいております。機械訓練にも積極的に皆様にお声掛けをさせていただき、希望時には元、美容部員のお姉さんが化粧リハビリを行い『久しぶりに化粧をした！良かった！』と、うっとりしながらの光景もありました。個別の対応に取り組んでいます。

2月は、節分やバレンタイン等の行事もあり、鬼の塗り絵や貼り絵を作成しています。



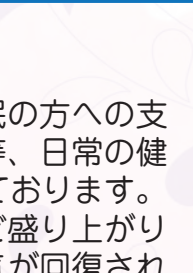
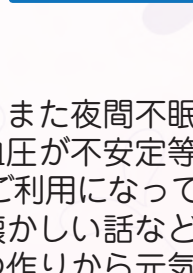
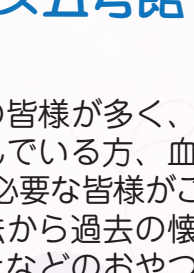
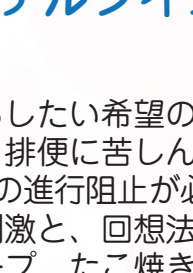
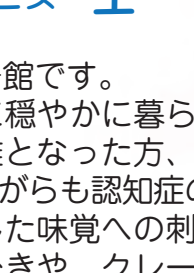
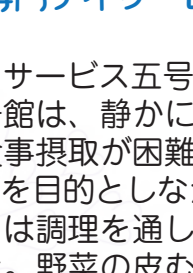
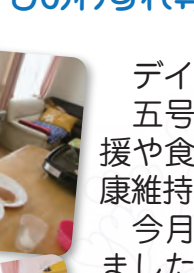
ものわすれ専門デイサービス エーデルワイス五号館

デイサービス五号館です。

五号館は、静かに穏やかに暮らしたい希望の皆様が多く、また夜間不眠の方への支援や食事摂取が困難となった方、排便に苦しんでいる方、血圧が不安定等、日常の健康維持を目的としながらも認知症の進行阻止が必要な皆様にご利用になっております。

今月は調理を通した味覚への刺激と、回想法から過去の懐かしい話など盛り上がりしました。野菜の皮むきや、クレープ、たこ焼きなどのおやつ作りから元気が回復され「またやるよ！」と笑顔で仰って下さりました。健康を守りながら、一日が充実した一日となるようご支援させていただいております。また、足の血流促進の為、イージーウォークやフットマッサージ活用しております。在宅介護者様の不在等、緊急な利用も随時賜り中です。

今は、来月に向けた貼り絵に取り組んでいます。



グループホーム エーデルワイス

寒さも益々厳しくなってきた今日この頃ですが、入居者様はお変わりなく過ごされております。

1月は、野菜の皮むきや塗り絵、個別ケアプランからは、血流促進を支援する下肢マッサージ機器の活用や希望する役割（自身の洗濯物たたみ等を行い、適度な疲労感をもっていただいております。

「正月期間中は、ごちそうは何が出るのかな」と楽しみにされ「おいしいねー」と歓声や笑い声も聞かれました。成人式の日には二十歳になったスタッフが晴れ着を着て訪問して下さり、「綺麗だねー」と皆様とても喜んでいただき直接振袖に触れるなど自身の過去も思い出されました。

また、運動の方も変わらず取り組み全身の筋力維持に努めてまいります。今年1年、入居者様、家族様、スタッフ全員が無病息災でありますように！



訪問介護事業所 エーデルワイス



皆様とても仲が良く、談笑する姿が多く見られます。急な入居の方は、慣れるまでは、さまざまな心の移り変わりもあり、仕事をしながら心のありようを聞かせていただき安定支援を行っております。

入浴時、夜中の排泄介助や、『おながすいたー』など急な依頼にもバナナのご支援や、お預かりのおやつをご支援させていただくなど、随時の対応を行っております。訪問時には、インフルエンザやコロナウイルスの感染対策も強化し、健康管理にも十分配慮しながら、お掃除、入浴の支援をさせていただいております。



サービス付き高齢者向け住宅 エーデルワイスシンフォニー

昨年末には心の安定支援も兼ね、個別の支援から生活歴から紅白饅頭作りを行いました。

また、お正月料理は、料理クラブで昆布巻きや生酢を作って頂き、新年は、獅子舞の踊りに歓声が起き、笑顔の多きお正月となりました。

何度も、何度も獅子舞に『頭をかじってください』というリクエストもあり、縁起ものである日本の伝承が生活の中に身近にあったことを知りました。

サービス付き高齢者住宅ではありますが、あったかな住宅となるよう2月も頑張りたいと思います。

有料老人ホームの移動から現在、お部屋が1部屋空いております。



有料老人ホーム エーデルワイス



有料老人ホームでは、運動や体操も開始です。機能訓練（無料支援）にて、歩行訓練や手すり活用での屈伸運動や座ったままの足上げ運動等を実施しています。I様は、「私ね。出来るよ！見ていてね^^」と軽々と足上げ訓練実施出来10~15秒は維持できています。全体作業療法では、節分に向けて折り紙で鬼三兄弟作りにも参加されました。正月の飾り物では「作り方わかるかな？と、まゆ玉懐かしいね。とても綺麗に出来た」と喜び感もご利用者様同士交流の中から聞こえてきました。1/8には、成人式迎えた女性スタッフが華やかな赤い振袖姿で来訪頂き、利用者様より「！すごく華やかだね。」と大歓声でした。K様は、部屋より来所され「あらま^^なんて素敵なの!!赤くて素敵ですね。」と笑顔でした。2月も新しい入居者の方とも更に仲良くなるよう人的環境を整え良き刺激が送れますようスタッフ一同頑張りたいと思います。

編集後記

1月から更に各事業所内支援体制の充実を促進しています。担架無しの機能訓練や、デイでは起床が困難なご利用者をいかに家族様の手を煩わせなく、気分良く通所して頂けるかなど、本人のことは・家族様の意見を交換しながら取り組むことで、笑顔で元気に通所されるようになり管理者自らの率先垂範がいかに大事かを学んでいます。2月も各支援を評価しながら事業所独自の個別の支援に入りたいと思います。

きたほっと食堂

毎月、第二土曜日・第四火曜日10時~お弁当を30分程度で受付け、その間は体操や脳活性訓練、旬なニュース、認知症の新しい情報等について情報交換を行っています。

参加しながらの持ち帰り弁当を基本とさせていただいております。